

## 冊子・概要版 完成イメージ

### 1 冊子

#### (1) 体裁

A 4、100 ページ程度

表紙、中面の一部（巻頭、巻末など）をカラー印刷

#### (2) デザインのたたき台

別添のとおり

#### (3) 備考

分かりやすく親しみやすいものとなるよう、図表、グラフやイラストを適宜挿入する。

### 2 概要版

#### (1) 体裁

A 4 蛇腹折り、8 ページ程度

カラー印刷

#### (2) デザインのたたき台

別添のとおり

#### (3) 備考

手に取りやすく、広げやすい体裁、デザインとする。



# ECO VISION 2040 4つの基本目標と2つの横断的な視点

## 1 基本目標

### 気候変動対策 (緩和・適応)の推進

地域温暖化防止の取組をさらに進めるため、新エネルギーの導入促進や省エネルギーの推進の他、脱炭素社会に向けたライフスタイルの定着、森林保全等による吸収源対策などに取り組み、気候変動影響の被害を回避・軽減する適応策についても、具体的な取組につなげていくための検討や調整を進めます。



## 2 基本目標

### 循環型社会の形成

資源循環等により環境への負荷を可能な限り抑える。循環型社会の形成に向け、キャンペーン等を通じた意識の醸成や実践行動への動きかけ、3Rの促進、廃棄物の適正処理の推進などに取り組み、災害時の廃棄物処理が円滑に行えるよう、地域ごとの体制づくりを支援する取組を進めます。



## 3 基本目標

### 安全・安心な生活環境の保全と創出

大気や水などの生活環境の安全・安心を守るため、PM2.5対策をはじめ、見島湖や瀬戸内海の再生、工場への指導等を通じた土壌汚染対策、騒音・振動・悪臭の防止、アスベストやダイオキシン類等の有害物質による環境汚染の防止、環境放射線の監視など、様々な対策を講じます。

項目	現状 令和5年度(2019年度)	目標 令和6年度(2024年度)
県内に設置された太陽光発電総容量	1,802メガワット	3,500メガワット
新エネルギー関係セミナーへの参加者数	2,889人	3,500人
新エネルギーの導入を促すための地域づくりに取り組む地域の数	9箇所	19箇所
県の取組事業者から届出を受理した脱炭素型住宅の棟数	59,795棟	73,675棟
脱炭素型住宅の棟数	2,096棟	2,600棟
アースキーパーメンバークラブ会員数	13,537人	16,000人
おかまCOOL CHOICE(削減型)の普及率	272件	300件
エコドライブ宣言者数	35,456人	47,000人

省エネルギーの導入促進  
①太陽光発電の導入促進  
②木質バイオマスの省エネルギー利用促進  
③省エネルギーに配慮した住宅の普及拡大  
④省エネルギー型機器等の普及拡大

脱炭素社会に向けたライフスタイル・ビジネススタイルの定着促進  
①省エネルギーのLED化の推進  
②エコカーの普及促進  
③COOL CHOICE(削減型)の普及促進  
④エコドライブの推進  
⑤地球に優しい移動手段の選択

気候変動への適応  
①適応計画の策定と推進  
②適応の推進体制の整備

吸収源対策の推進  
①温室効果ガス排出削減の推進  
②吸収源対策の推進  
③吸収源対策の推進  
④吸収源対策の推進

項目	現状 令和5年度(2019年度)	目標 令和6年度(2024年度)
循環型社会実現に向けた意識改革と実践	441件	470件
一般廃棄物の資源化率 <sup>※1</sup>	96.3%	97%
産業廃棄物の資源化率 <sup>※2</sup>	95.6%	96%
建設廃棄物の資源化率 <sup>※3</sup>	74.8%~100%	100%
農業用使用済みプラスチックのリサイクル処理率	15.6%	40%
資源物回収率	14市町村	27市町村

項目	現状 令和5年度(2019年度)	目標 令和6年度(2024年度)
工場・事業場の省エネルギー対策の推進	98%	100%
PM2.5削減対策の推進	16,894人	22,000人
PM2.5削減対策の推進	55.7%	85%
PM2.5削減対策の推進	72.8%	80%
PM2.5削減対策の推進	87.3%	92.1%
PM2.5削減対策の推進	93.3%	98%
PM2.5削減対策の推進	8.1CO <sub>2</sub> mg/L	7.2CO <sub>2</sub> mg/L

項目	現状 令和5年度(2019年度)	目標 令和6年度(2024年度)
自然公園等の保護と利用促進	1,100万人	1,210万人
自然公園等の保護と利用促進	32,438人	40,000人
自然公園等の保護と利用促進	143万人	160万人
自然公園等の保護と利用促進	28,636人	30,000人
自然公園等の保護と利用促進	2回	2回
自然公園等の保護と利用促進	96.6%	100%

## 1 横断的な視点

### 環境の未来を支える担い手作り

環境保全の取組が、分野や業種、世代や立場を越えたあらゆる主体の参加と協働のもとで進められるよう、体験型の環境学習や環境教育のさらなる充実をはじめ、それらを行う指導者の育成や、関係者間の連携・ネットワークの場の提供、地域活動等の自主的な取組への支援など、担い手づくりに取り組めます。



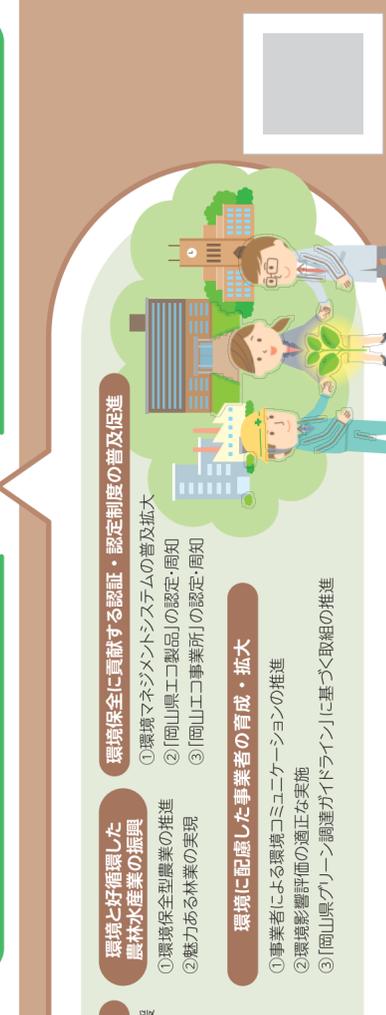
環境と好循環した農産物の振興  
①環境保全型農業の推進  
②魅力ある林業の実現

環境に配慮した事業者の育成・拡大  
①事業者による環境コミュニケーションの推進  
②環境影響評価の適正な実施  
③岡山県グリーン調達ガイドラインに基づく取組の推進

環境等関連分野の産業の振興  
①中小企業の新エネルギー設備導入等の支援  
②新エネルギー分野等に関する新技術等の研究開発の支援  
③電気自動車等(EV・PHEV・FCV)の普及と技術開発  
④循環型産業用プラットフォームの形成  
⑤木質バイオマスの活用推進  
⑥総合特区制度を利用した高効率・省資源型コンビナートの実現

環境と好循環した農産物の振興  
①環境保全型農業の推進  
②魅力ある林業の実現

環境に配慮した事業者の育成・拡大  
①事業者による環境コミュニケーションの推進  
②環境影響評価の適正な実施  
③岡山県グリーン調達ガイドラインに基づく取組の推進



## 2 横断的な視点

### 環境の未来を創る経済振興

世界の潮流や全国的な動きも捉えながら、県内においても、経済の成長・発展と環境の保全の両立が図られるよう、環境関連分野の新技術や研究開発に取り組み、事業者への支援や、環境と好循環する農水産業の振興、環境負担の少ない経営や製品を認証・認定する制度の普及促進などの取組を進めます。

